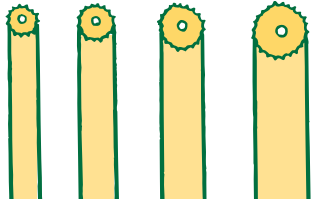
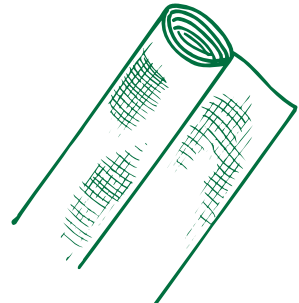


用意するもの

アルミサッシの場合



●押さえゴム(ビート)

●張り替え用アミ
20メッシュ・24メッシュ



●はさみ

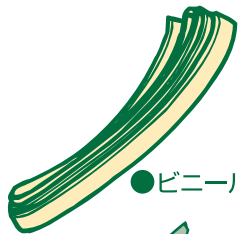


●アミ戸
ローラー

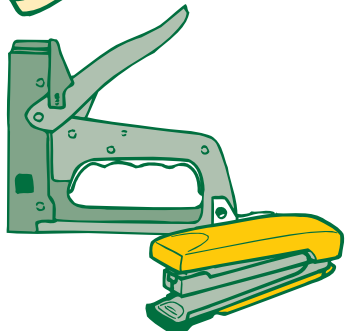


●カッター
ナイフ

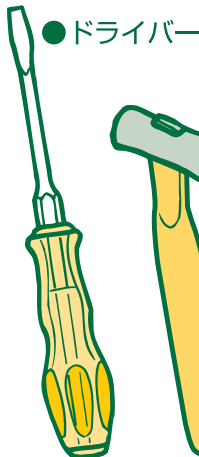
木製戸の場合



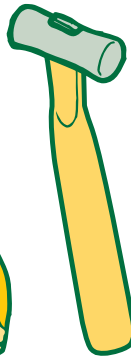
●ビニールテープ



●ホッチキス
またはガンタッカー



●ドライバー



●かなづち



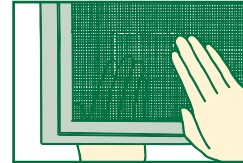
●細釘

ここがポイント!

網戸の応急手当て

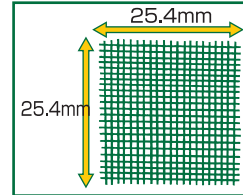
アミを張り替えるほどでもない
小さな穴をふさぐ方法。

強力網戸補修用テープを貼ってください。40×40・88×88mmの2サイズがありますので、穴の大きさにあったサイズを使って貼ってください。それ以上の大きさの穴の場合は、1枚張り替えるほうが良いでしょう。



張り替え用アミのサイズ

20メッシュとは、1インチ×1インチの面積の中にアミ用の糸がタテに20本、ヨコに20本入っているという意味で、数字が大きいほど目が細かいということになります。目的に合わせて購入してください。



(社)日本DIY協会認定DIYアドバイザーが、ご質問にお答えいたします。
お気軽にお声をおかけ下さい。

サービスのご案内



配達・ベカン便 切り売り商品 修理

●クレジットもご利用になれます。



返品・交換 表札・額の受注 スペアキーづくり



ホームセンターセキチュー

制作発行 / 株式会社セキチュー 販売促進部
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

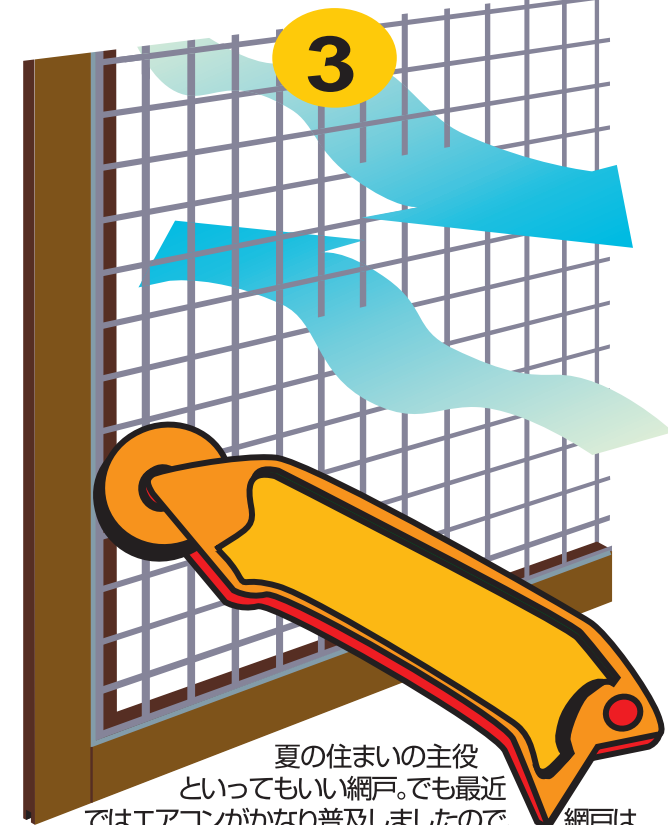
TEL.027-345-1111(大代表)

©無断転載は禁止します

網戸の張り替え

自分でやってみよう!

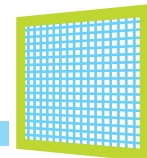
セキチュー How to D.I.Y



夏の住まいの主役
といってもいい網戸。でも最近
ではエアコンがかなり普及しましたので、網戸は
春と秋に活躍するようになってきています。
そして冬の大掃除のときに洗うことが多いようです。でも長い
間使っていると、伸びてきたり、すき間ができたり、小さな
穴もあいたりします。あまりひどいものはそんなときに張り替
えようと思う方も多いようです。
簡単ですので、ご夫婦で仲良く張り替えてみませんか。もち
ろんおひとりでもできます。

Do it Yourself & Save

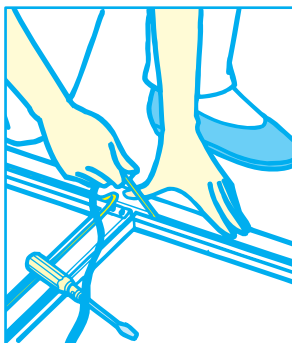
網戸の張り替え方



アルミサッシの場合

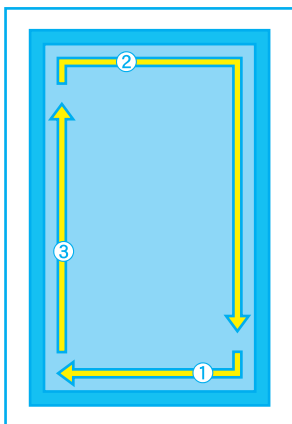
1 古いアミをはずします。

アミは押さえゴム(ビード)で枠の溝にはめ込まれていますので、この押さえゴムの四隅をドライバーでこじ上げ、ゆっくり引っぱりながら上げていくと、アミがはずれます。(一部のアミ戸では、中棧のビスをゆるめ、中棧をはずしてからアミを張り替えるものもあります)



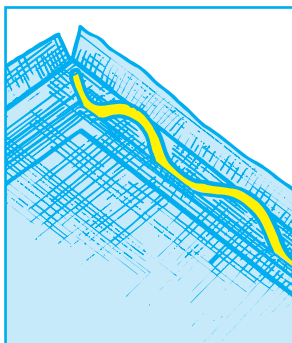
2 押さえゴムを2本に切ります。

押さえゴムを網戸の周囲分の長さより少し長めに切り、さらにそれを2等分の長さに切ります。そして押さえゴムの一方の端を、コーナーの4~5cm手前から押しこみます。網目が曲がらないように注意しながらイラストのように①②③の順番で押さえこんでいきます。



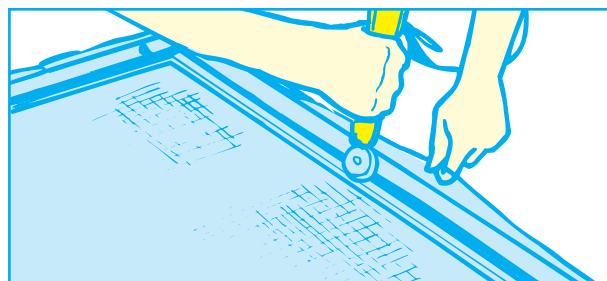
3 新しいアミを仮止めします。

アミ戸より少し大きめに切った張り替え用のアミを枠の上に乗せ、アミ目が曲がらないように注意しながら、押さえゴムをしゃくとり虫のように押さえゴムローラーで所要所に押しこみ、アミが曲がらないようにしておきます。



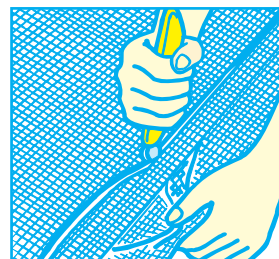
4 押さえゴムを溝にはめこみます。

押さえゴムを押さえゴムローラーで溝にはめこんでいきます。押さえゴムもアミと一緒に劣化して切れやすくなっていますので、押さえゴムもこの際新しいものにした方がいいでしょう。押さえゴムは2.8・3.5・4.5・5.5・6.8mmの5種類のサイズがありますので、購入する際には張り替える網戸の押さえゴムを少し切り取り、売り場で実際に同じサイズかどうか確認してから購入するようにしてください。新しい押さえゴムを使う場合は次のようにしてください。



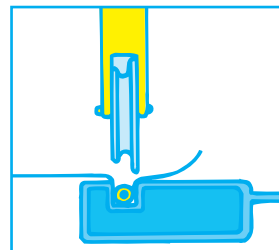
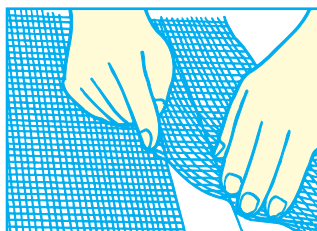
5 たるみを直します。

たるんでいるところがあれば、その周辺のアミを引っぱりと押さえゴムが浮いてきますので、たるみを取ってからまたもう一度押さえゴムを押しこみます。



6 余ったアミを切り取ります。

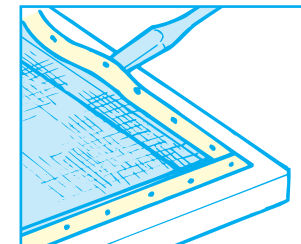
周囲のアミをきれいにカッターを寝かせ気味にしなから切り取ってください。四隅のアミは指で少し持ち上げて、カッターの刃を長めに出して、内側から切り取るとききれいにしておきます。
※押さえゴムローラーの使い方
押さえゴムローラーは、ローラーのつばが出ているほうが外側になります。



木製戸の場合

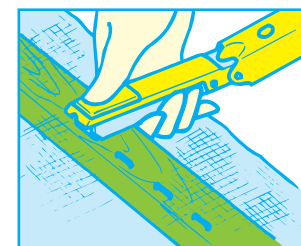
1 古いアミをはずします。

アミを押さええているビニールテープ(または木製の押さえ縁)を、釘ごとドライバーでこじはずし、アミをはずします。



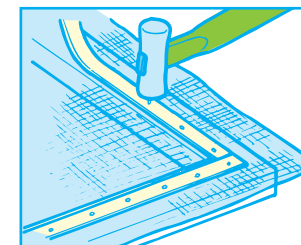
2 新しいアミをホッチキスで仮止めします。

新しいアミを枠より2~3cmほど大きめに切って、枠の上に乗せ、長い辺、短い辺の順に、引っぱり加減しながらたるみのないように、ホッチキスを開いて指で強く押し、アミを仮止めします。ホッチキスの代わりにガンタッカーを使うと簡単です。



3 ビニールテープを釘で止めます。

仮止めした部分にビニールテープ(木製網戸張り替え用ネットバンド)を当て、細釘を打ってしっかりと固定します。



4 余分な部分を切り取ります。

ビニールテープに沿って、カッターを寝かせ気味にしなから、アミの余った部分を切り取って下さい。

